

2016 年 9 月 15 日

会員各位

日本内視鏡外科学会 医工学連携委員会

委員長 森川 利昭

小委員会担当 松田 年, 伊藤 雅昭

医工学連携委員会からのお知らせ 2：医工連携 成功事例募集

現在、医療機器開発は国家成長戦略の大きな柱の一つとなっています。医工連携、産学連携により、国内発の医療機器が市場参入できるプラットフォームを整備することが強く求められています。そこで、日本内視鏡外科学会では「医療者のニーズに基づく優れた医療機器開発を広く関係者へ紹介し、さらなる医工連携の促進につなげること」を目的とし、優れた医療機器開発を顕彰する制度を設けることとなりました。

応募資格者は、日本のものづくり企業と医工連携により上市された医療機器の開発に携わった日本内視鏡外科学会会員とし、優れた医療機器開発事例を選考し、表彰いたします。また、受賞者の先生には、第 29 回日本内視鏡外科学会総会において、医工連携企画としてプレゼンテーションをお願いする予定にしております。

会員の先生方やお知り合いの医療関係者が優れた医療機器を開発されていまして、是非ご応募をお待ちしています。

記

応募対象者：日本内視鏡外科学会に属する医師、技師、看護師、研究者 等

審査基準：医療従事者（日本内視鏡外科学会会員）の発案と日本のものづくり企業との医工連携により製品化され、現在も市販されている医療機器の中から優れたものを選考し、その開発者を表彰する。

審査方法：日本内視鏡外科学会 医工学連携委員会 担当委員 および 関係者による審議

応募方法：日本内視鏡外科学会ホームページ 医工連携のページよりお申込みください。

<http://www.jses.or.jp/biomedical/success.html>

以上